

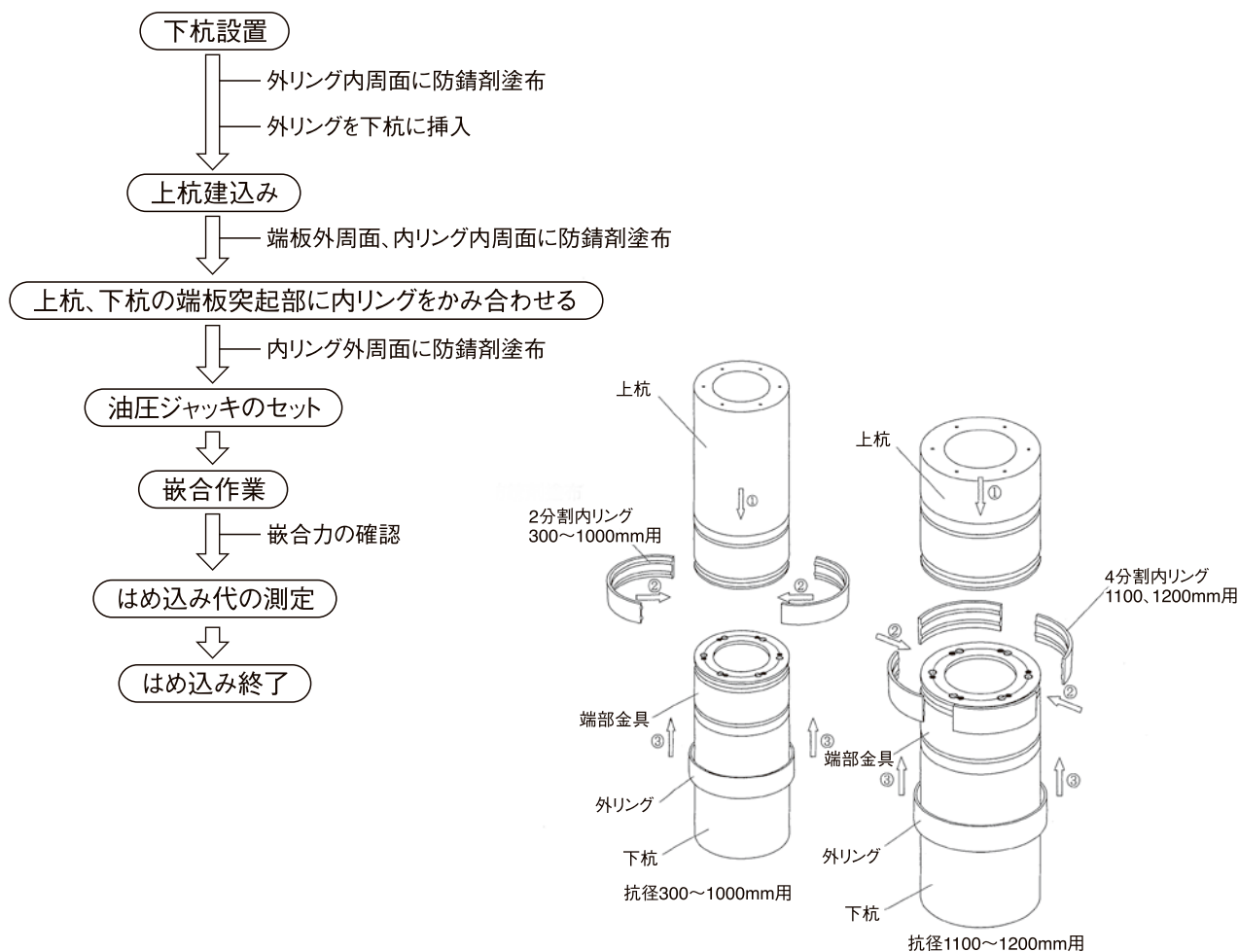
ペアリングジョイント(PJ)

【無溶接継手】

■工法概要

本継手は、端部金具、内リング及び外リングから構成されている。端部金具は、端板と補強バンドからできており、端板は上杭と下杭を突き合わせるときに内リングで挟み込むことのできる突起が付いた特殊形状をしている。内リングは、分割されており、内側は、上杭と下杭の端板突起部を挟み込むことのできる2本の突起が付いている。外側は、上方に厚いテーパ状になっており、表面は3mmピッチの細やかな溝が刻み込まれている。この溝は、同様な溝の刻み込まれた外リングの内側との間できち合う構造となっている。外リングは、内側がテーパ状になっており、分割された内リングの外側から拘束する役割をもっている。また、ペアリングジョイントは一方の杭がPHC杭に限定されていたが、PRC杭同士、SC杭同士、及びPRC杭とSC杭を接合できる「Z型ペアリングジョイント」の評定を平成28年10月28日に取得した。

■施工順序



■認定番号

BCJ評定-FD0393-09 (H31.1.11)

■適用条件

○ 使用杭 … 打込み杭工法 ($\phi 300 \sim \phi 600$) 埋込み杭工法 ($\phi 300 \sim \phi 1200$) 仕様の詳細については、弊社にお問合せください。

■Z型ペアリング・ジョイント

- 評定番号 BCJ評定-FD0559-01 (H28.10.28)
- 適用条件 杭径: $\phi 300 \sim \phi 1000$ (PRC杭同士、SC杭同士、PRC杭とSC杭を継ぐときに使用する。) 仕様の詳細については、弊社にお問合せください。